



「美術1」

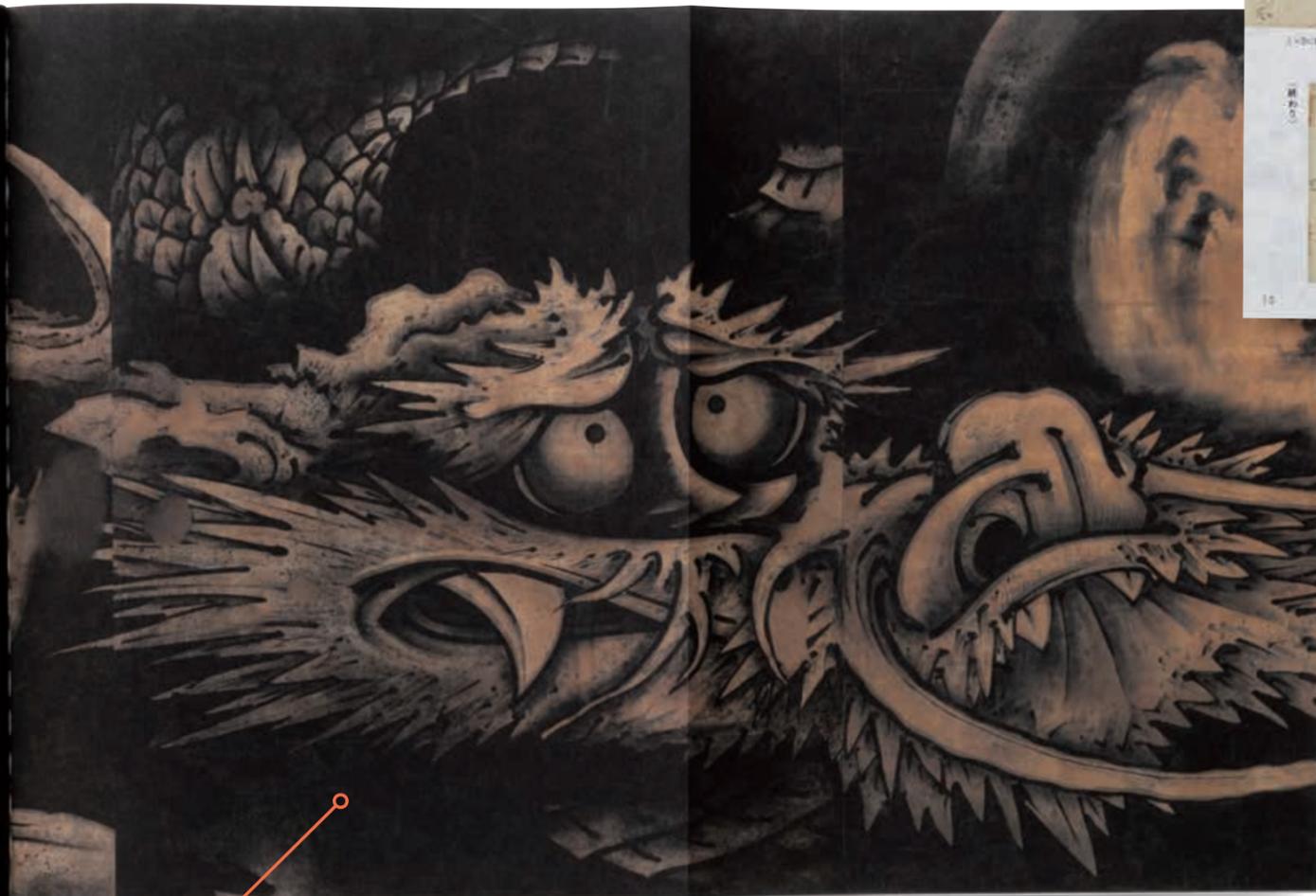
もっとつくりたい、もっと見てみたい

教科書を開いた生徒がもっと「つくりたい」「見てみたい」と思えるような教科書を目ざしました。

POINT

質にとことんこだわった鑑賞題材

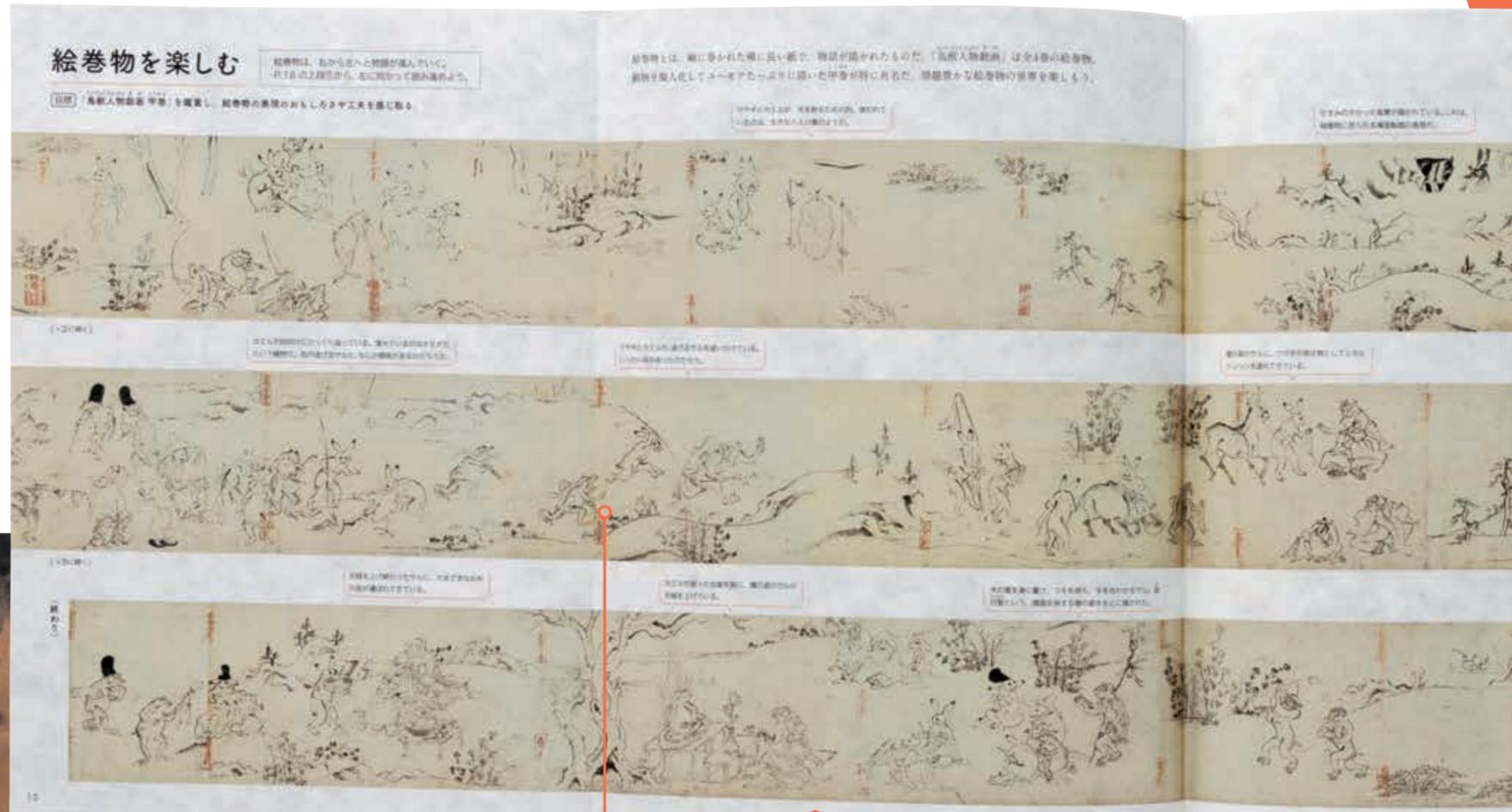
和紙風用の紙に印刷 本物に近い図版を鑑賞できるよう、色や印刷用紙にもとことんこだわりました。



P.13~14「墨で描く」

迫力のある鑑賞図版

曾我蕭白の「雲龍図」を3ページにわたって大きく掲載。かすれ、にじみなど、墨の多様な表現をじっくり鑑賞することができます。



絵巻物を楽しむ

絵巻物は、右から左へと巻物が通ることで、上から下へと読み進める。右に開いた巻物の端から、左に開いた巻物の端まで、連続して読み進める。

絵巻物とは、縦に巻かれた横長の紙で、物語が書かれたものだ。「鳥獣人物戯画」は全4巻の絵巻物。動物を擬人化してユーモアたっぷりに描いた甲巻が特に有名だ。想像豊かな動物の世界を楽しもう。

【目的】鳥獣人物戯画「甲巻」を鑑賞し、絵巻物の表現のおもしろさや工夫を感じ取る。

ササギとカエルが、両足で歩いている。カエルは、ササギの尻尾を掴んでいる。

ササギの尻尾は、カエルの尻尾よりも長い。カエルの尻尾は、ササギの尻尾よりも短い。

P.15~17「絵巻物を楽しむ」

編集部 ここがこだわり！

本物に近い風合いを再現するため、さまざまな紙をテストし、最終的に越前和紙の風合いをもつ高級用紙を選びました。

ちょうじゅうじんぶつぎがこうかん 「鳥獣人物戯画 甲巻」をすべて掲載

「鳥獣人物戯画」の中でも特に人気のある甲巻を、始めから終わりまですべて掲載。ストーリーを考えながら鑑賞することができます。

カエルが御向けにひっくり返っている。落ちているのはオモダカという植物だ。君の落げるサルと、なにか関係があるのだろうか。

ワサギとカエルが、逃げるサルを追い回している。いったい何があったのだろう。



鑑賞が深まる解説

より鑑賞を深められるよう、適宜吹き出しで解説を入れています。

「美術1」のご紹介

POINT 充実の巻末資料

見やすい、わかりやすい技法資料

高校の美術で使われるほぼすべての技法を掲載しました。他にも発想の広げ方や美術史など、必要なときに参照できる資料を網羅しています。

吹き出しでワンポイントアドバイス

各手順のポイントを、吹き出しでわかりやすく示しました。



QRコードで動画を確認

重要な箇所にはテロップが入っており、技法のポイントをしっかり押さえられます。



手順を横一列で

技法の手順がひと目で捉えられるよう、横一列で示しました。

P.84～85「水彩絵の具で描く」

巻末資料目次

- ・さまざまな絵の具
- ・鉛筆で描く
- ・水彩絵の具で描く
- ・油絵の具で描く
- ・アクリル絵の具で描く
- ・日本画の絵の具で描く
- ・版画の技法
- ・彫刻(塑造)の技法
- ・文字をデザインする
- ・写真を撮影する
- ・映像を撮影する
- ・発想の広げ方
- ・美術館を楽しむ
- ・美術鑑賞を楽しむ手がかり
- ・美術史年表
- ・デザイン史/写真史年表
- ・色の特徴を知ろう
- ・色の性質/色の効果/配色のヒント
- ・切り離し式資料
- ・混色のヒント/色彩図鑑

切り離し式資料「混色のヒント&色彩図鑑」

学習指導要領で重視されている〔共通事項〕の学習に役立つ、色の資料が充実しています。巻末に、コンパクトに折りたたんで使える切り離し式の資料をご用意しました。



表面

混色のヒント

色相環を意識して、どのような色になるかを考えるための資料です。

絵の具を使って制作するときに便利!



裏面

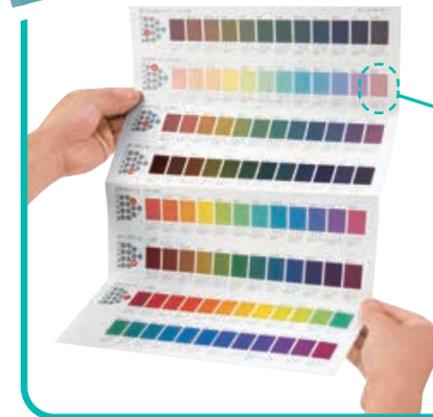
色彩図鑑

「日本の伝統色」「西洋の伝統色」を対比して掲載。色名の由来も知ることができます。



「美術2」には切り離し式「トーン別カラーガイド」が付いています!

デジタルで制作するときに便利!



① CMYK 値,
② RGB 値,
③ HTML カラーコードの
3種類の値が
掲載されています。

① C:0 M:40
Y:10 K:7
② R:234 G:171 B:186
③ #EAA8BA

トーン別カラーガイド

さまざまな色をトーン別に掲載した資料です。配色カードとして使ったり、デジタルで制作する際に活用したりできるカラーガイドです。

